

Rio 2016

出場資格ガイド (Qualification Guide) (P62～)

#### メダル種目

男子	女子	混合	合計
80	71	1	152
詳細なメダル種目リストは 2014 年 4 月までに発表される			

#### 選手人数

男子	女子	合計
340	280	620

#### 出場資格枠の割り当て

出場資格枠は、選手個人に対してではなく、各 NPC に対して割り当てられる。バイパルタイト委員会招待の場合は、資格枠は、NPC ではなく、選手個人に対して割り当てられる。

Rio2016 大会でプログラムに予定される全てのメダル種目を確実に実現させるために、IPC-SW には、特定のスポーツクラスが独占的に使用できる出場枠を割り当てる権限が与えられる。特に、高度な支援を必要とする選手を擁するなどの場合である。出場枠は、与えられたとおりに使用するか、使用しない場合は、NPC から IPC-SW に返還しなければならない。

#### NPC ごとの割り当て数の上限

各 NPC には、男性選手は最高 34 人、女性選手は最高 28 人、合計 62 人分までの出場資格枠が割り当てられる。バイパルタイト招待枠方式を通じて、例外が設けられる。

#### 選手の適格性

NPC から代表選手として選ばれる条件：

- ・ 2016 年シーズン中有効な IPC-SW 選手ライセンスを保有していること。
- ・ IPC-SW の公認 50m 競技会 (IPC 競技会、IPC 認可競技会、IPC 承認競技会) において、2014 年 10 月 15 日から 2016 年 8 月 14 日の期間中に、MQS を突破していること。
- ・ 2014～2016 年シーズンに有効な選手ライセンス・プログラム・ポリシーに則った MQS を突破していること
- ・ 競技クラスステータスは、国際クラス分けの「C」、または 2016 年 12 月 31 日以降の再評価期日の「R」が付与されていること。

### NPC ごとの最高エントリー数

各 NPC から各メダル種目に、最高 3 人までの選手をエントリーできる。

MQS を最低一つ突破している選手は、追加したい各メダル種目の MET(最少エントリー・タイム)を突破していれば、種目数の上限なくエントリーできる。

各リレー種目に最高 1 チーム、リレーの MQS を突破したリレーチームをエントリーすることができる。リレーチームのメンバーは、最低 1 つの個人種目で資格ありとされた選手で構成すること。

### 参加資格システム

参加資格枠は、以下の通り割り当てられる：

方式	資格	合計数
2015 年世界選手権割り当て	2015 年 IPC-SW 世界選手権大会において、2016 年リオ・パラリンピック大会で予定されている個人メダル種目の上位 2 位までの選手が所属する NPC は、資格枠を一つ(1)ずつ得る。その選手が、複数のメダル種目で上位 2 位以内に入った場合でも、その選手が獲得できる資格枠数は、所属の NPC に対し 1 のみである。 この方法により、割り当てられる数が有効枠数に満たない場合は、IPC-SW が残りの枠数を MQS 枠割り当て方式により割り当てる。	男子 150 人 女子 100 人
MQS 資格割り当て	IPC 承認競技会において、2014 年 10 月 15 日から 2016 年 1 月 31 日の期間中に MQS を突破したが、2015 年世界選手権大会において所属 NPC が直接割り当て枠を得なかった選手は、NPC の MQS 資格割り当て枠とみなされる。 選手が複数の種目で MQS を突破したとしても、NPC に割り当てられる枠数は 1 のみである。 もしこの方式により、資格枠の合計数よりも MQS 突破選手の数が多くなった場合は、資格枠は以下の通りに割り当てられる。2016 年 1 月 31 日期限の IPC-SW 世界ランキングリストの選手のランキングを考慮（換算）し、各 NPC に割り当てられる枠の最終数が決定される。	男子 185 人 女子 175 人

	<p>1～8位=1  9～12位=0.8  13～16位=0.6  16位以下=0.5</p> <p><b>男子：</b>  <math>A \times (B \div C) = \text{NPC 割り当て}</math>  A： NPC の MQS 突破選手（各選手のランクの換算率に基づく）で、世界選手権で枠を獲得しなかった男子選手の総人数  B： 男子の有効な資格枠の総数  C： MQS 突破選手（各選手のランクの換算率に基づく）で、世界選手権で枠を獲得しなかった男子選手の総人数</p> <p><b>女子：</b>  <math>D \times (E \div F) = \text{NPC 割り当て}</math>  D： NPC の MQS 突破選手（各選手のランクの換算率に基づく）で、世界選手権で枠を獲得しなかった女子選手の総人数  E： 女子の有効な資格枠の総数  F： MQS 突破選手（各選手のランクの換算率に基づく）で、世界選手権で枠を獲得しなかった女子選手の総人数</p> <p>IPC-SW は、性別ごとに、資格枠の必要な割り当てを遂行するため、数字の繰り上げや繰り下げ操作を行う権利を有する。ほとんどの場合、割り当ての数字は、すぐ次の最高数に繰り上げられる。しかし、IPC-SW の裁量により、0.49 以下の数字は繰り下げられる事もある。</p> <p>この方式によって割り当てされない資格枠は、バイパルタイト委員会招待割り当て方式により使用される。</p>	
<b>バイパルタイト委員会招待割り当て</b>	適格な男性選手 5 人と適格な女性選手 5 人が、IPC 及び IPC-SW により、バイパルタイト委員会招待	男性選手 5 人 女性選手 5 人

	資格枠として選考される。 バイパルタイト委員会招待枠の選考に入るためには、NPC より 2016 年 4 月 10 日までに、IPC-SW 宛に文書による申請書を提出のこと。	
合計		男性選手 340 人 女性選手 280 人

## スケジュール

2014 年 10 月 15 日	選手による MQS 突破達成の期間開始
2015 年 1 月 15 日	IPC-SW より、2016 リオ・パラリンピック大会メダル種目プログラムの MQS 及び MET レベルの発表
2015 年 7 月 13～19 日	2015 年 IPC-SW 世界選手権大会 英国グラスゴーにて
2015 年 8 月 29 日	IPC-SW より NPC 宛に、2015 年世界選手権大会で獲得された直接資格枠の割り当てを文書で確定する
2015 年 9 月 15 日	NPC より IPC-SW 宛に、割り当てされた直接資格枠の使用を文書で確定する
2016 年 1 月 31 日	IPC-SW の MQS 枠割り当て方式による資格枠計算の選考対象となる MQS 突破期間の終了
2016 年 2 月 15 日	バイパルタイト委員会招待の申請手続き開始
2016 年 2 月 15 日	IPC-SW より NPC 宛に、MQS 割り当て方式による資格枠の割り当てを文書で通知する
2016 年 3 月 1 日	NPC より IPC-SW に対して、MQS 割り当て方式により割り当てられた資格枠の使用を文書で確定する
2016 年 4 月 10 日	NPC よりバイパルタイト委員会招待の申請手続きの提出期限日
2016 年 4 月 23 日	IPC-SW が、バイパルタイト委員会招待枠の授与を文書により確定する
2016 年 4 月 30 日	NPC より 2016 年リオ組織委員会へのアクレ申請書の提出期限 (「アクレディテーション・ロング・リスト」)
2016 年 5 月 1 日	IPC-SW が、使用されなかった資格枠の再割り当てを文書により確定する
2016 年 8 月 14 日	最終エントリーのための、MQS 突破期間の終了
2016 年 8 月 15 日	NPC より、2016 年リオ組織委員会へのスポーツ・エントリー申込書の提出期限

### **割り当てられた資格枠の確定手順**

資格を割り当てされた NPC は、上記の日程までに、IPC-SW に対して文書で（Fax 及び E メールも可能）2015 年世界選手権大会、及び MQS 枠割り当て方式によって割り当てられた自国の枠を使用するか否かを確定する。期日までに回答しなかった NPC は、チーム資格枠を失い、IPC-SW はその枠を他に再割り当てすることができる。

IPC-SW は、2016 年 5 月 1 日には、すべての不使用の資格枠の再割り当てを文書にて確定する。

2016 年 5 月 1 日には、関係 NPC が各々に割り当てられた枠を 2016 年リオ・パラリンピック大会で使用することが、公式に宣言されることとなる。割り当てられた資格枠を使用しない NPC は、IPC-SW による処罰の対象となり得る。

### **不使用資格枠の再割り当て**

関係 NPC に割り当てられたが使用されなかった資格枠は、バイパルタイト招待委員会割り当て方式により、再割り当てされる。

以上